

バリアフリー情報をドローン測量で獲得

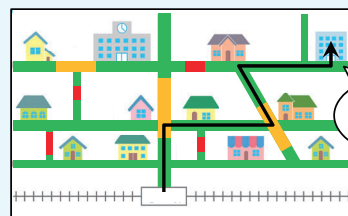
段差乗り越えを考慮したアクセシビリティマップ生成

特許出願中

アピールポイント

- ✓ 車椅子の走行可能領域を可視化
- ✓ 被災時の避難経路計画等で有効

アクセシビリティマップのイメージ



目的地までの経路が分かる

- 緑 平坦な道
- 黄 緩やかな坂・低い段差
- 赤 急な坂・階段

技術の特徴

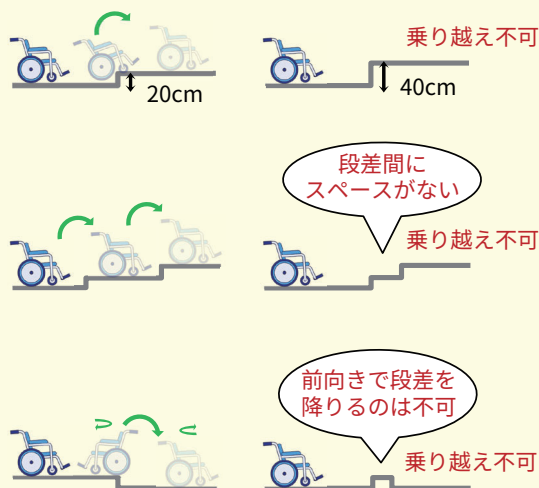
- ドローン測量で生成した3次元地図から車椅子の走行可能領域を効率的に抽出
- 車椅子で乗り越え可能な段差・窪みを識別
- 条件変更で車椅子以外にも適用可能（自動車、歩行者など）

企業へのご提案

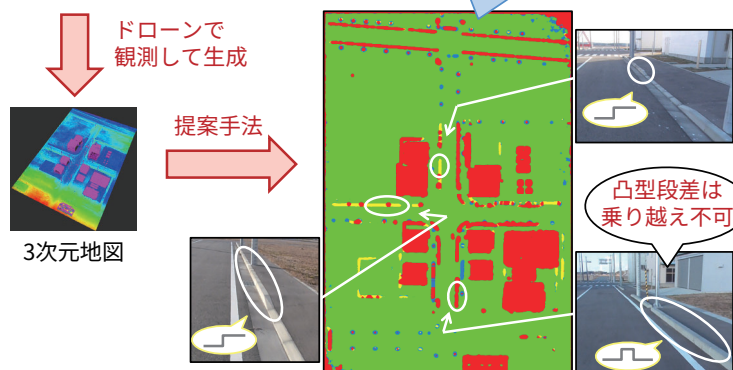
- 下記のような用途で活用できます。本技術の活用や共同研究のご相談をお待ちしています。
- 車椅子利用者向け避難地図／観光地図
 - 自律走行車用地図

技術の概要

車椅子の段差乗り越えの例



実験場所：福島ロボットテストフィールド
画像の出典：<https://www.fipo.or.jp/robot/news/user/post-11286>



生成したアクセシビリティマップ

【関連資料】

吉村ら，ロボティクス・メカトロニクス講演会予稿集，2P2-G22 (2023)
本研究は荒川区地域産業活性化研究補助金の助成を受けたものです。

共同研究機関 東京都立大学

地域技術支援部
城南支所
吉村 僚太